

ヘルパー便り

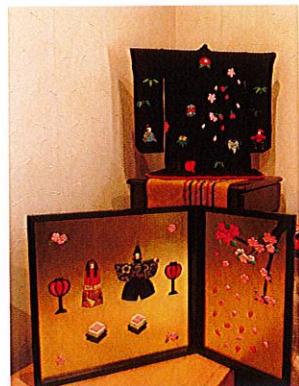


Yさん（要介護4）は1月で81歳になられました。パーキンソン病や前立腺がんを発症され、全身の筋肉が低下し、日常生活すべてに介護が必要になられ、ベッド上で過ごしておられます。

ご家族の強い意向で、在宅介護を望んでおられ訪問診療、訪問看護、デイサービス、福祉用具を利用され、まごころも週3回清潔保持や衣服着脱等の身体介護で訪問しています

まず、行う事は、Yさんに声掛けする事です。応答が難しく、目の動きや表情で会話をしています。力の入れ方で骨折の危険もある為、体位交換時は気を付けています。長年の希望だった、外出支援を叶える為、福祉タクシーを利用し出かけました。「久しぶりの外出、とても楽しかった」とYさんは表情でお話し下さいました。

ご主人の介護をしながら、奥様が長年続けておられる事は手芸です。四季折々沢山の作品が飾られていて、訪問するヘルパーもとても楽しみにしています。



デイサービス通信



共生型デイサービス

私たちのデイサービスはご高齢の方と障がいのある方とが一つ同じ部屋で過ごされる共生型です。障がいのある方は、その特性も年齢もばらばらなので、デイサービスの中ではおばあちゃんと孫・ひ孫さんといった様な関係でもあります。若くて体力のある方がご高齢の方と一緒に過ごすには、様々な配慮も必要になります。事前に色々なことを想定し、席順の配慮をしたり、避難訓練や外出など普段と違うことをする時などは事前にご本人が分かる方法でお伝えするなどの工夫です。

利用者様同士も、お互いに配慮や時には我慢をして頂くこともあります。でもそれ以上に優しい心のやり取りがたくさんあります。「こっち来て一緒にやろう」「こうしたほうが良いよ」と誘ってくださったり、手遊びや音楽で遊んで下さったり。そして逆に、若い方からは満面の笑顔や大きな笑い声で返答したり、何も言わなくとも静かに場所を譲ってくださったり、自分のできることで周りの方にお返しして下さいます。そういうことが年齢の差や、障がいあるなし問わず、お互いの喜びにもなるのです。

(大野)



ケアマネジャーの目

昨年末、お正月を我が家で過ごしたい方の退院が重なりました。

コロナ禍で病院や施設では、当然ながら面会制限があります。残された時間をどこで過ごしたいか？選択する時間は限られます。

どう過ごしたいか？その方の望む声があり、意思があります。家族の想いがあります。

住み慣れた自宅で、慣れた布団で寝たい。今まで通りデイサービスに通い風呂に入りたい。孫に会い、我が家において過ごしたい。家族に囲まれて、穏やかに過ごされたことでしょう。

それぞれの事情がある為、すべての方が自宅で過ごすことが良いとは限りませんが。

在宅では、訪問診療、訪問看護、訪問介護、デイサービス、デイケア、福祉用具貸与の皆さんのが全力でサポートいたします。

どうぞ、この安心体制が継続できるよう願うばかりです。



～作品紹介～



共生型デイサービスで、一日かけて丁寧に作りました。皆様よりの作品（絵・写真・俳句等）何でもかまいません）お待ちしております。

～耳より情報～

一宮市認知症ケアラーズカフェ

日時：令和5年3月2日（木）

午前10時30分～午後3時

会場：オリナス一宮

お茶代：300円程度

●認知症の人や介護者にとってくつろげる場

●認知症介護経験者による個別相談ができます

申込み：前日までに高年福祉課（28-9151）にご連絡ください

オリナス一宮

一宮市本町2丁目4番34号

※車の方は市役所駐車場をご利用ください

～知っておきたいヘルパーの知識～

『高齢者の栄養と食事について』

高齢者の特徴として、食欲が低下する。唾液分泌量が半分ほどに減る。腸の運動機能が低下すると言われています。2月の勉強会では、食べやすく、早く調理できる食材等を学び、調理実習を行いました。その中で皆に喜ばれた献立を紹介したいと思います。

「とろける豆乳茶碗蒸し」材料（2人分）

卵・・・1個 無調整豆乳・・・1カップ

塩・小さじ1/4 顆粒だしの素・・・小1/4

かにかま・4本 みつば・・・1から2本

フライパンに茶碗2個と湯を入れ、ふたをして7分で出来上がります。とても簡単で美味しいので、ぜひ、作ってみて下さい。

